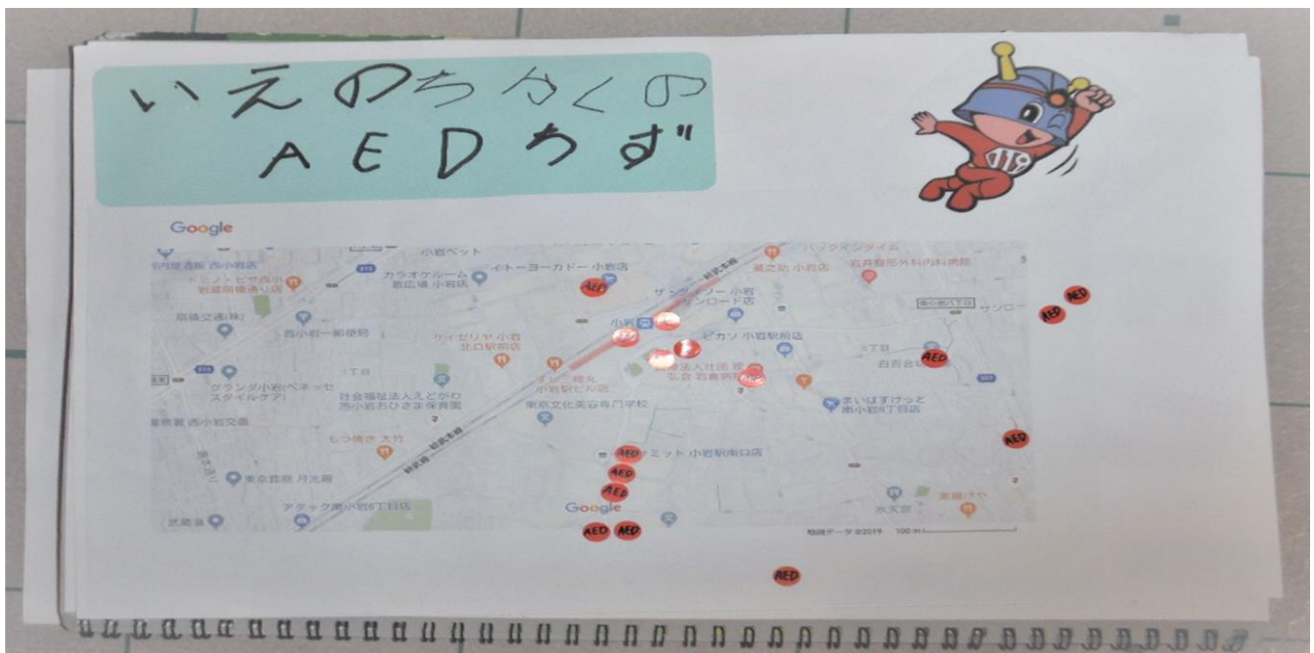


こいわ ^{ファイア} FIRE 通信

♡ 命を救った 夏休みの自由研究 ♡



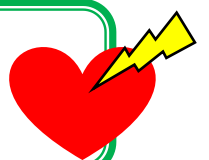
小学1年生の時に作成したAED設置地図

小岩消防署管内で、自宅でリフォーム業者の男性が突然倒れ、家族が協力して心臓マッサージやAEDを使用し、生死の境にいた男性が、社会復帰するまで回復した事案が発生しました。

家族がAEDの場所を知っていたのは、過去に父親がマラソン大会で倒れ、AEDを使って一命を取り留めるできごとがあり、それをきっかけにAEDに興味を持った、当時小学1年生の娘さんが、夏休みの自由研究でAED設置場所の地図を家族で作り全員が知っていたからです。

作成した娘さんからは「作った地図が人助けに役立って良かったです。今度は自分がAEDを取りに行き行って人を助けたいです。」と話していました。

※今回は、次ページにAEDの使い方を掲載しています。ご参考にして頂ければ幸いです。



AEDの使い方

AEDは心臓の状態を確認し、必要があれば**電気ショック**を実施する機械です。

早いAEDの使用が救命率を上げます。



- ① AEDの電源を入れます。音声メッセージに従い行動してください。

- ② パッドを絵の描いてあるとおりに貼ります。
(右胸・左わき腹)



- ③ AEDが自動で心電図を解析します。その場を動かさないでください。

- ④ 電気ショックが必要な場合、光っているボタンを押します。

